

第15期 第4回 砂防公開講座 実施報告

平成24年2月3日第15期第4回砂防公開講座を開催しました。「工事現場で学ぼう」と題し現在施工中の工事現場3箇所を見学、譲原防災センターにおいて地すべりのしくみや地すべりを防ぐ方法などについて学んでいただきました。～参加者21名～

見学コース

①堀の沢第二砂防堰堤工事現場 → ②譲原防災センター → ③下久保集水井ボーリング工事現場 → ④栢ヶ舞拡幅用道路工事現場

堀の沢第二砂防堰堤工事現場

新しく建設されている堀の沢第二砂防堰堤を見学し、格子形鋼製砂防堰堤の特徴や災害時の効果などを学びました。



譲原防災センター

譲原地区に見られる地質や平成3年に起きた地すべりの状況などについて学び、隣接する集水井(しゅうすいせい)の見学を行いました。



下久保集水井ボーリング工事現場

地下水を取除くために設置する集水井の排水ボーリング掘削中の現場を見学しました。



栢ヶ舞拡幅用道路工事現場

軽量盛土工(EPS工法)の現場にて、発泡スチロールを銅線でカットし、人力で運搬の様子を見学しました。



<アンケート結果>

- ・はじめて参加させて頂きました。いろいろ驚きの連続でした。
- ・資料は冊子にして頂けると携行しやすいと思いました。もう少し数字を教えて頂けると実感がわくと思いました。
- ・工事の説明よりも目的を説明することが大切だと思う。・ミーティングの場が欲しい。
- ・4～5人のグループに分けて説明して下さいると大変良いと思います。